

平成23年度 埼玉県NPO等人材開発支援事業

# NPOや市民活動団体、公益法人等、 民間非営利組織の中核を担う職員のための 人材養成プログラム

本セミナーは、新しい公共支援事業の一環として実施するものです。

**全5回開催**

**2011年11月6日(日)～2012年1月21日(土)**

**参加費無料**

主催：埼玉県 県民生活部NPO活動推進課

受託事業者：公益社団法人日本サードセクター経営者協会

無料で  
個別コンサルティング  
が受けられます

組織の  
中期戦略を  
作成できる

資金調達について  
企画立案できる  
ようになる

**これからの  
NPO経営のために  
いま、必要なこと**

NPO法改正や  
寄付税制など、  
最新の情報が  
分かる

ミッションや  
ビジョンを明確化  
することができる

## 実施概要

### 開催日時

- 第1回目：2011年11月6日(日) 13:00～17:00【埼玉県男女共同参画推進センター】  
第2回目：2011年11月23日(水) 13:00～17:00【埼玉県庁第三庁舎講堂(4F)】 ※公開セミナー  
第3回目：2011年12月4日(日) 13:00～17:00【浦和コミュニティセンター】  
第4回目：2011年12月17日(土) 13:00～17:00【浦和コミュニティセンター】  
第5回目：2012年1月21日(土) 13:00～17:00【浦和コミュニティセンター】

※原則、受講生は全日程参加となりますが、やむを得ず出席ができない場合、同一団体の代理出席など可能です。

### 対象

以下の条件を満たす方。

- 埼玉県内に活動拠点を置く民間非営利組織(※)に所属していること。  
(※特定非営利活動法人、ボランティア団体、公益法人、社会福祉法人、学校法人、町内会・自治会、協同組合など)
- 組織の運営管理や事業立案など、組織の中核を担っている方。又は、中核を担うことが期待される方。
- 所属団体からの推薦を受けていること。

### 定員

20名

### 参加費

無料

### 申込み期間

2011年9月12日(月)～10月3日(月) 必着

### 申込み方法

「受講申込書」をご記入の上、メール、FAX、郵送のいずれかの方法により、期日までに下記へお送り下さい。

メール: [office@jacevo.jp](mailto:office@jacevo.jp) FAX: 03-6447-2685

郵送: 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-13-11 co-lab 千駄ヶ谷4-3

「公益社団法人日本サードセクター経営者協会」宛

なお、「受講申込書」は、日本サードセクター経営者協会のHPからもダウンロードすることができます。→ <http://www.jacevo.jp/>

### 選考方法



※面接日は、原則3日間の中で行います。日程は、一次審査通過者へご連絡いたします。

## 講師

### 後房雄 公益社団法人日本サードセクター経営者協会 代表理事

名古屋大学大学院法学研究科教授。自治体と民間非営利組織の関係について、公共サービス改革とその手段としてのバウチャー制度の導入を提唱。著者に『NPOは公共サービスを担えるか』(法律文化社、2009年)、訳書にジュリアン・ルグラン『準市場 もう一つの見えざる手 選択と競争による公共サービス』(法律文化社、2010年)など。

### 太田達男 公益社団法人日本サードセクター経営者協会 代表理事

44年間の銀行員生活に終止符を打った2000年に、公益財団法人公益法人協会理事長に就任。2005年に「公益性のある非営利団体とはどのようなものか」を市民が考える場として市民チャリティ委員会を発足。公益法人制度の抜本的改革に一貫して民間の立場から向き合い、提言を続けている。

### 川上里美 特定非営利活動法人福祉サポートセンターさわか愛知 理事長

大学講師、非常勤講師などを経て、1994年に「地域たすけあい」活動を開始。たすけあい活動と介護保険事業の両方を行うことで、利用者のどんな「困った」にも対応し、経営を成り立たせている。24時間・365日の活動体制、支援内容を決めずに利用者がメニューを決定できるなど、柔軟なシステムを展開。

### 田中啓介 特定非営利活動法人ホールアース研究所 事務局長

国際交流・国際協力で動いていた学生時代、海外専門の旅行会社時代を経て、2001年にホールアース自然学校へ。2009年に世代交代をした新しい事務局長として成長戦略を検討。2011年、ホールアース初となる東京事務所の開設に合わせ、同所長に就任。

### 鶴見和雄 公益財団法人プラン・ジャパン 専務理事

2001年に事務局長に就任した当時、寄附者と寄附金の落ち込みに対して、経営状況とサービスの分析を徹底して行い、問題を洗い出し、経営改革と職員の自己変革を主眼とする長期的な経営計画を策定、実行に移す。民間企業で培った自身の持つ経営ノウハウとスキルをNGOの組織運営に活かす。

### 藤岡喜美子 公益社団法人日本サードセクター経営者協会 事務局長

東京海上を退社後、福祉のボランティア団体を複数立ち上げる。町会議員1期就任。2003年よりNPO法人市民フォーラム21・NPOセンター事務局長。2009年にJACEVOを立ち上げる。成果を生み出せる組織となるためのNPO経営コンサルティングには定評がある。内閣府「新しい公共」推進会議委員。

### 脇坂誠也 特定非営利活動法人NPO会計税務専門家ネットワーク理事長代理

税理士、中小企業診断士。国際協力事業団青年海外協力隊コートジボワールに派遣。平成11年に脇坂税務会計事務所開設。「透明性の高い会計業務が出来てこそ、NPOの信頼性が向上し、活動を拡大することができる。」として、NPOの会計・税務の支援、サポートに活躍中。

## 1 11月6日(日) 「実践者・成功者に学ぶ」

1. 自己紹介 (目的意識の共有)
2. NPO等を取り巻く環境
3. NPO等の経営との特徴
4. 経営者から学ぶ民間非営利組織の経営論

■ゲスト	川上里美 田中啓介 鶴見和雄
■講師・ コーディネーター	後房雄 藤岡喜美子

## 2 11月23日(水) 「いかに制度を活用するか」

1. さまざまな法人制度の特徴とその活用
2. NPO法改正と NPO 寄付税制
3. NPO会計基準
4. フルコスト・リカバリーの考え方

■ゲスト	太田達男 脇坂誠也
■講師・ コーディネーター	後房雄 藤岡喜美子

※公開セミナーとなります

## 3 12月4日(日) 「成果志向&問題解決力」

1. LMの意義と活用・作成方法
2. LM作成個人演習
3. 具体的事例による新規事業企画立案の  
グループワークと発表・コメント

■講師・ コーディネーター	後房雄 藤岡喜美子
------------------	--------------

## 4 12月17日(土) 「資源調達&持続可能性」

1. BMの意義と活用・作成方法
2. BM作成個人演習
3. 具体的事例による資源のひきつけ方の  
グループワークと発表・コメント

■講師・ コーディネーター	後房雄 藤岡喜美子
------------------	--------------

## 5 1月21日(土) 「オンリーワン戦略」

1. LMとBMを活用した新規事業プラン  
の成果発表
2. 劇場型コンサルティング
3. まとめ

■講師・ コーディネーター	後房雄 藤岡喜美子
------------------	--------------

### フォローアップ

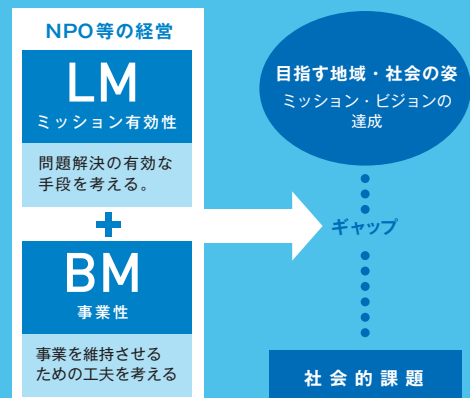
■第2回研修以降、各研修の前後にて、フォローアップの時間を設けます。

■研修期間中に、受講生との面談を行い、個別コンサルティングを実施いたします。

■メールリストにて、最新動向の情報提供や、受講生同士、受講生と講師の意見交換の場を設けます。

■LM(ロジックモデル)とは、目標と事業のつながり(因果関係)を1枚の図で表したものです。LMを活用して、目標に対する有効な事業の企画立案や、その事業の評価・改善を行うことができます。また、事業ありきの発想から、目標を起点とした成果志向マインドへと切り替えていくことができます。

■BM(ビジネスモデル)とは、LMにて検討した有効な事業を継続して実施するために、誰からどのような工夫で資源(人・モノ・金)を引きつけるかということを具体的に考えるためのツールです。NPO等の「ファンドレイジング(資金調達)=会費・寄付」という矮小化された考えではなく、NPO等が常に資源をどこから「もらうか」「稼ぐか」ということを考えるために、BMが有効です。



## 会場

### 埼玉県男女共同参画センター(With you さいたま)

〒330-0081 さいたま市中央区新都心 2-2  
JR さいたま新都心駅徒歩5分、JR 北与野駅徒歩7分



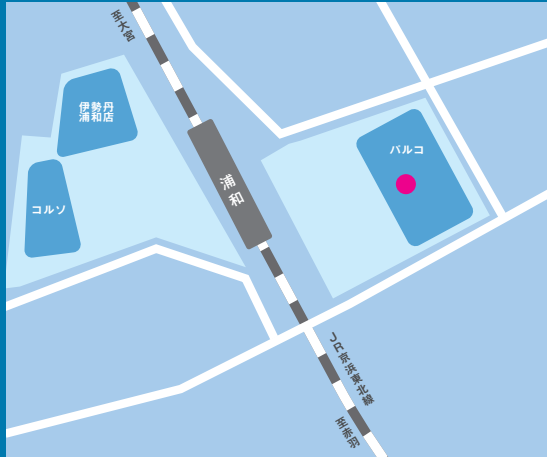
### 埼玉県庁第三庁舎講堂(4F)

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1  
JR 浦和駅西口徒歩10分



### 浦和コミュニティセンター(浦和パルコ コムナーレ10F)

〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町 11-1  
JR 浦和駅東口徒歩2分



#### ■ 受託事業者・申込先

公益社団法人日本サードセクター経営者協会 (担当: 角田、島)

〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷 1-13-11 co-lab 千駄ヶ谷 4-3

TEL. 03-5843-6723 FAX. 03-6447-2685 E-mail. office@jacevo.jp